

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要	
1	味の素株式会社	温室効果ガスの削減	通年 □新規 ■継続（平成 年より）	工場エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・原動設備を中心に高エネルギー効率設備・機器の導入や優先的な運転を実施する。 ・工場消費電力に占める割合は少ないが、照明器具のLEDへの100%交換を達成し、消費電力の低減に繋げる。 ・エアコンのHFC保有設備・機器およびエアコン以外のHFC（代替フロン）保有設備・機器について、計画的に地球温暖化係数が低い設備・機器への更新を実施する。 	
	技術開発支援・事業支援	通年	□新規 ■継続（平成 年より）	研究所エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・「少ない資源でより豊かな価値を提供する技術」「海外工場への技術支援による環境負荷低減」を目標として設定し、技術開発（基礎研究含む）などを通じて環境への貢献を継続的に具現化する開発（研究）を推進する。 	
2	川崎商工会議所	夏の省エネルギー対策クールビズ	5月1日～10月31日 □新規 ■継続	所内	所内冷房の設定温度を引上げ、職員はノーネクタイ・ノー上着の軽装で執務	
		夏の省エネルギー対策事務所内	通年	□新規 ■継続	所内 他	始業前 昼休み中 事務所内の照明消灯 エレベーターホール、トイレ、事務所内の一部にLED照明
		当会館「川崎フロンティアビル」はCASBB Sクラス認証 *当会館は鹿島建設と当所が所有	平成24年7月竣工	□新規 ■継続（平成24年より）	川崎フロンティアビル	国土交通所支援のもと（財）建築環境・省エネルギー機構が開発したシステムで省エネや省資源・リサイクル性能といった環境負荷削減の側面はもとより、室内の快適性や景観への配慮といった環境品質・性能の向上を目的とし建築物の環境性能を総合的に評価・格付けする手法 Sクラス認証は最高評価
		川崎国際環境技術展 実行委員会 副実行委員長は当所会頭 *同技術展 企画部会は当所企画広報部対応	平成18年度より	□新規 ■継続（第1回 同実行委員会より）	第1～10回「とどろきアリーナ」 第11回～「カルッツかわさき」 第13回～オンライン開催	「川崎国際環境技術展」は、国内外の環境問題に即応する環境技術から地球環境問題を解決する最先端の環境技術まで幅広く展示を行い、川崎の地から国内外へ発信し、出展企業・団体と国内外の企業等とのビジネスマッチングの場を提供
		川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議） 理事は当所副会頭 *同推進会議 運営委員会は当所企画広報部が	平成20年度より	□新規 ■継続（平成20年より）	川崎市	市民や事業者など川崎市の多様な主体が一丸となって取組む温暖化戦略。「CCかわさき（正式名称 カーボン・チャレンジ）」の戦略の基本的な考え方は、環境と経済の調和と好循環を推進し、持続可能な社会を地球規模で実現するため全市をあげて取組むこと。
		「COOL CHOISE」セミナー開催への協力	平成29年度より	□新規 ■継続（平成29年より）		開催に向け、調整することとする。
		「COOL CHOISE」賛同	平成29年度より	□新規 ■継続（平成29年より）	川崎フロンティアビル	地球温暖化対策のための国民運動。2030年に向けて、省エネ・成素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する快適な暮らしに繋がるあらゆる「賢い選択」をしていく。
		低CO2川崎ブランド等推進協議会 委員は当所副会頭 *同協議会 運営推進部会は当所企画広報部が対応	平成28年度より	□新規 ■継続（平成29年より）	川崎市	市内企業が有する優れた環境技術によりCO2削減につながる製品・技術、サービスを認定・認証する「低CO2川崎ブランド」と「川崎メカニズム認証制度」について、市民、事業者、行政が連携・協働し、それぞれの強みを活かしながらより良い事業への発展を目指す。また、「低CO2川崎ブランド」等の認定・認証製品等の普及が、経済の活性化だけでなく市民生活を豊かにし、温室効果ガスの削減など温暖化対策に寄与するもの。
		当所機関誌による低CO2川崎ブランド募集・結果周知	平成29年度より	□新規 ■継続（平成29年より）	当所機関誌	標記ブランドの募集・結果について当所会員向け機関誌にてPR。優れた環境技術の周知、発掘に寄与する。（市内約6000会員、官公庁、全国主要都市商工会議所等に送付）
ノー残業デイの実施	通年	□新規 ■継続	所内	毎週水曜日をノー残業デイとし、原則18時までに退所		
中小企業のSDGs取組支援	通年	□新規 ■継続	所内	SDGsの取り組み事例を広く紹介するとともに、「かわさきSDGsパートナー」制度への登録促進及びSDGsによる新たなビジネスモデルを支援するための専門家を交えた研究会を組織する。		

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
3 川崎信用金庫	クールビス・ウォームビスの実施	クールビス 5/1~10/31 ウォームビス 12/1~3/31	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（平成20年より）	本店及び各店舗	冷房設定温度を上げ、職員はノーネクタイ等定められた範囲内での軽装で執務します。 暖房設定温度を引き下げ、職員はインナーウェアやセーター、ベスト等を着用し体感温度を上げる工夫をします。
	カーボンゼロの取組みを支援する預金商品の取扱い	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年より）	各営業店	脱炭素への取組みや環境配慮に向けた意識の醸成を意図した定期預金商品の取り扱いを継続します。今年度も年度末の契約実績に応じた金額を緑化基金に寄付する予定です。
	カーボンゼロの取組みを支援する融資商品の取扱い	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年より）	各営業店	環境配慮に取り組んでいる企業を対象とした融資商品、環境にやさしい自動車の購入や住宅の購入・建築などにご利用いただける個人向け融資商品の取り扱いを継続します。
	カーボンゼロの取組みへの周知・啓発を目的とした広告物の作成	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年より）	各営業店	引き続き、カーボンゼロについて説明するスタンドポップや動画、パンフレットを各営業店で使用することで、お客さまがカーボンゼロについて興味を持っていただくきっかけとします。
	太陽光発電システム導入	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年10月より）	当金庫 中原事務センター屋上	営業店数店舗の屋上に太陽光パネルを設置予定。自家消費することで再エネ利用の向上を目指します。
	災害用備蓄品寄贈による食品ロスの低減	10月25日	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年3月より）	営業店用備蓄品	賞味期限が残り1~2年程度のレトルト食品を神奈川県や川崎市のフードバンクへ寄贈。寄贈品は社会福祉協議会などを通じて、必要とされる方々に随時配布される予定です。
	環境負荷低減への取組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和2年9月より）	本部・営業店	封筒類・各種用紙類を環境配慮型の用紙に切替えます。
	プラごみ削減への取組み	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年1月より）	本部・営業店	役職員のプラごみ削減への意識を高めるため、ごみの分別回収ボックスを全店舗に設置し、プラごみの分別に取組んでいます。
	オフィス照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年9月より）	大師支店他複数店舗	オフィス照明のLED化を進めています。
	省エネルギー設備投資に係る各種利子補給金の普及促進及び申請支援	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年より）	各営業店	経済産業省による「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」、環境省による「地域ESG融資促進利子補給事業の利子補給金」の指定金融機関となり、CO ₂ 削減に資する設備の導入支援を実施しています。
	省エネルギー診断および再生可能エネルギー電力導入支援	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続（令和3年より）	各営業店	行政等の外部支援機関と連携して、省エネルギー診断や再生可能エネルギー電力の導入提案を行っています。

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
4	(株) ケイエスピー	クールビズ、ウォームビズの実施	5月～9月 11月～3月	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成 年より)	事務所内	季節に応じた服装を着用することで、冷暖房エネルギーの消費量提言を図る。
		時間外労働の抑制による電力消費量の削減	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (2021年より)	事務所内	可能な限り定時退社する風潮を社内に定着させることで、電力消費量の低減を図る。
5	JFEスチール株式会社	製造プロセスにおける先進技術の導入による省エネルギーの推進	令和4年度	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成 年より)	東日本製鉄所 (京浜地区)	生産動向・電力需給見通しを見極め、有効な取組みを実施
		節電対策の推進	令和4年度	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成 年より)	東日本製鉄所 (京浜地区)	継続的に有効な節電対策を実施 ・クールビズ期間の拡大 ・廊下の消灯 ・空調温度の適正化 ・昼休みの消灯・OA機器停止
6	JFEブラリソース株式会社	容器包装プラスチックのリサイクル	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成12年より)	全社	容器包装リサイクル制度に則り、各自治体から容器包装プラスチックを受け取り、高炉還元剤、コークス炉化学原料、材料リサイクルを行い、再資源化する。材料リサイクル製品の「NFボード®」は、低CO2川崎ブランドに選定されると共に、川崎メカニズム認証も取得している。
		リサイクルプロセスの効率化による省エネルギーの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成12年より)	全社	容器包装プラスチック処理プロセスの効率化により、電気、Cガス、蒸気、化石燃料、用水の削減を図り、省エネルギーを推進する。
		クールビズウォームビズの実施	クールビズ(5月～10月) ウォームビズ(12月～3月)	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成21年より)	全社	クールビズでは空調の室温を原則28度、ウォームビズでは20度以下とすることを継続し、節電に努める。
		事務所節電の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成21年より)	事務所	昼休みの全消灯、必要時以外の消灯により事務所の節電に努める。
		工場見学の受け入れ	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成12年より)	全社	見学者を受け入れ、当社の事業内容を紹介すると共に、容器包装プラスチックリサイクルについて理解頂き、資源循環、環境保全の大切さを啓発していく。
		グリーン電力証書	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成27年より)	全社	グリーン電力証書を購入し、CO2削減に貢献する。バイオマス発電による電力20,000kwhを購入する。
		工場照明のLED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 ■ 継続 (平成29年より)	工場	工場内照明、工場周りの照明のLED化により、電力削減を図る。

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
7	東京ガス株式会社	●令和3年とほぼ同じ内容で実施の予定。	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		
8	日本電気株式会社 玉川事業場	9号館スマートビル化推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	玉川事業場	9号館を設備リニューアルに併せてスマートビル化構築実施。導入した設備を継続運用。 ・高効率受電設備の更新 ・Low-Eガラス ・外壁遮熱塗料による断熱強化 ・太陽光発電の創エネルギー設備
		照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	事業場LED化 ・約41765灯の蛍光灯をLED化（累積）
		節電対策の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①空調・熱源の省エネチューニング改善 ・空調機チューニング 温度・運転時間・間引き運転見直し OAC空調・VAV制御調整 ・冷凍機設定温度変更 ②チラー/ターボ冷凍機（熱源設備）運用改善 ・送水温度変更などによる運用最適化 ③ベース照明の省エネ ・照明間引き ④エレベータ運転台数削減
		高効率空調機への更新	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	空調機を高効率空調機へ更新
		変電設備更新及び再編	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	・54号館の変電設備更新（高効率トランス導入） ・40・50号館変電設備更新及び統合化
		省エネ節電啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	玉川事業場	①クールビズ・ウォームビズ（通年） ②省エネ委員会開催（2回/年）による情報展開 ③省エネ月間イベント開催（パネル展示）
9	NTT東日本 川崎支店	地域の企業のリモートワーク促進	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（2021年より）		川崎商工会議所と連携したテレワーク相談窓口対応及びセミナー開催等によるリモートワークの啓発・促進
		出前授業	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（2018年より）	川崎市内の中学校	電気通信の仕組みやその環境への効果について理解を深める
		屋上緑化活動	5月～10月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（2010年より）	川崎支店ビル屋上	近隣の保育園たちと協力して、平成22年よりサツマイモや枝豆をプランターを利用して作付けを行い屋上緑化を行っています。
		オフィス内照明のLED化	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎支店ビル内	オフィス、廊下等館内照明をLED化し節電を実施
		節電対策	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎支店ビル内	就業前、屋休み時間中のオフィス内の照明の消灯 使用していない会議室等、不要な照明の消灯
		社用車の取り組み	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎支店	社用車の削減、社用車をガソリン車からEV化へ
		クールビズ・ウォームビズの推奨		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎支店ビル内	室温の設定温度を「夏場28℃」、「冬場20℃」に設定
リモートワークの推奨	年間を通じて	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎支店ビル内	リモートワーク率70%に向けた環境整備と実績管理		

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
10	富士通株式会社	再生可能エネルギーによる電力供給	令和4年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和3年より）	川崎工場全域 富士通クリニック 未長分室	川崎工場と富士通クリニックに供給されている電力を再生可能エネルギー100%の電力に切り替えを実施した。 2022年度未長分室の電力についても再生可能エネルギー100%化を目指す。
		省エネ型高圧トランスの導入	令和4年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	川崎工場 本館 地下3階 電気室	本館の老朽化対策で実施する高圧トランス更新の際に、トッランナー変圧器を導入する。
		空調機更新による効率化	令和4年度中	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	川崎工場 本館 4階、5階、6階 富士通クリニック	設置から約30年が経過する空調機の更新工事を実施することで機器効率の向上を図る。 ※未長分室の空調機更新については、令和5年度にて判断する。
		オフィス照明LED化	令和4年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	川崎工場 本館 4階南側	オフィスの照明のLED化を推進。
		海洋プラスチックごみ問題への取組み	令和4年度中	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和元年より）	川崎工場	社内喫茶エリアでのプラスチック製品の使用廃止。 コンビニのレジ袋を撤廃。 敷地内設置の自動販売機のペットボトル飲料を缶ボトルや紙容器に切換え。
		栗木山王山緑地保全活動	令和4年6月 令和4年11月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	栗木山王山特別緑地保全地区	川崎市が保有する栗木山王山特別緑地保全地区（麻生区）において、保全管理計画の策定から川崎市と協働で管理し、荒廃林の手入れ作業を実施。
		体験の機会の場（環境出前授業）	令和3年9月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	市内小学校	「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」に基づき、環境教育等に取り組む事業所として「環境教育等に係る体験の機会の場」に2013年から認定。 令和3年度は、新城小学校5年生115名に実施。 コロナ対策の一環として事前学習とオンライン授業を組み合わせた授業を実施した。 題材「家庭でできる消費電力を減らす工夫」について、世界の環境問題改善に向けた企業の省エネの取り組みを学んでいただいた。 また、富士通で働く従業員と接し、仕事における苦労、やりがいを知る機会を提供。 令和4年度は、新型コロナウイルス感染予防に関する、会社方針の変更された場合は、川崎工場の見学を組み合わせた教育にすることを検討している。
カーボンチャレンジ等々力	令和4年6月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	等々力緑地	川崎市、川崎市公園緑地協会、川崎フロンターレ、富士通川崎工場の4者が合同で二酸化炭素排出量を減らすための活動。 等々力競技場で行われる川崎フロンターレホームゲームにて、飲食売店で使用される容器にリユース食器を導入。 川崎市の環境イベント「SDGsランド（旧：エコ暮らしカフェ）」に参加。		
11	ベトリファインテクノロジー株式会社	ペットボトルリサイクル事業	平成20年～	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	当社構内	使用済みPETボトルを対象にしたケミカルリサイクルを用い、ボトルtoボトルを実現させることで、二酸化炭素濃度の上昇原因の一つとされる化石燃料消費と、それに伴う二酸化炭素排出の削減に寄与しています。 また、循環可能なPET樹脂を生み出すことで、プラスチックゴミの削減にも貢献しています。
12	麻生区クールアース推進委員会	夏休み環境イベント「ソーラーエコハウスを作ろう」（仮）	8月11日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	麻生区役所	ソーラーエコハウスの工作から、太陽光発電と蓄電について学び、自然エネルギーについて考える小学生向けの夏休み環境イベント。
		おひさまと遊ぼう	9月16日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所（「あさお子育てフェスタ」に出展）	子育てフェスタに参加する親子に、ソーラークッカー、ソーラーカーなど、太陽光を動力とする器具を実演して、自然エネルギーについて説明する機会とする。
		麻生区役所太陽光発電設備設置20周年記念イベント①	10月～11月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生市民館を予定	映画上映と講演を組み合わせでの開催を予定している。
		麻生区民まつり	10月9日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	麻生区役所	ソーラークッカー等の展示、ソーラーおもちゃから、太陽光エネルギーを動力にすることについて体験してもらおう。
		麻生区役所太陽光発電設備設置20周年記念イベント②	2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	麻生区役所	麻生区役所太陽光発電設備設置20周年の記念イベントとして、講演会を予定している。
		出前授業	随時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成16年より）	麻生区内の保育園、小学校等	区内保育園、小学校への出前授業
		出前環境講座	随時	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成30年より）	区内各所	麻生区民および市民活動団体向けの出前講座

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
13	「エコシティたかつ」推進会議	「エコシティたかつ」推進事業	令和4年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	高津区内各所	「エコシティたかつ推進方針」に基づき、市民団体、企業、市立小学校等と協働で環境まちづくりの取組を総合的に展開する。区内市立小学校等で学校ビオトープを活用した環境学習支援、「エコシティたかつ」推進フォーラム、健全な森づくりを体験する「たかつ水と緑の探検隊」などを実施予定。環境・防災意識の醸成に向けて、流域思考に基づく3次元データを活用した啓発活動を行う予定。
		「たちはな農のあるまちづくり」推進事業	令和4年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成21年より）	橋地区を中心とした高津区内	今年度も引き続き「高津さんの市」においてエコバックの持参を周知し、チラシやパンフレット等の配布をレジ袋で行わない。
		花と緑のたかつ推進事業	令和4年度	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	高津区役所周辺他	区内各所にコンテナガーデンや花壇を設置し、その維持・管理を区民と協働で行い、花と緑のまちづくりを推進する。
14	川崎市地域女性連絡協議会	段ボールコンポストの利用推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	教育文化会館内 川崎市地域女性連絡協議会事務所	生ごみ堆肥化「ダンボールコンポスト」によりゴミの減量をすすめる。コンポストに必要な基材、段ボール箱などの取り扱いをしている。
		廃食油回収と石けん利用推進	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成11年より）	同上	川崎市民石けんが製造している安心安全な「きなりっこ」の普及啓発
		フードドライブで食品ロス削減	未定	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和4年より）	同上	家庭に眠っている食品を減量推進課からフードバンクへ
		環境問題、SDGs研修会を実施	未定	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成11年より）	同上	川崎市の関係部署、または専門家を招いて研修
15	かわさき市民共同おひさまプロジェクト	自然エネルギー設備の設置に係る相談助言事業	随時	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	川崎市内	農地のソーラーシェアリング（営農型太陽光発電）導入実現に向けて、川崎市などの行政機関への働きかけを行い、導入を検討している農家を支援する。
		太陽光発電設備の設置の推進	随時	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	川崎市内	自家消費型の太陽光発電のメリットが活かせる10kW以下の設備を導入できる場所（福祉施設等）を探し、提案活動を行う。提案内容を向上させるために、設置手法や防災力向上に関する情報収集を行う。
		おひさま1号機、2号機対応	随時	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	①川崎市国際交流センター ②川崎フロンターレ麻生クラブハウス	1号機の発電量測定、2号機の集熱量測定を継続し、それぞれの使用者が適切な維持管理に資する活動を行なう。また、測定結果については情報発信を行う。
		各種イベントにおける普及啓発事業	①9月予定	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	川崎市内	①「おひさまフェス×星空上映会」等に参加し、自然エネルギーの普及活動を行なう。 ②かわさきSDGsパートナー団体と連携する機会をとらえて普及活動を行う
		情報発信事業	2月	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成20年より）	川崎市内	プロジェクトレター№20を発行し、会員及び自然エネルギー事業の協力者に送付する。作成したレターを当プロジェクトのホームページに掲載し情報発信を行う。
		行政や社会への提案・提言事業	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和2年より）		自然エネルギーに関する施策に対して提言を行なう。「脱炭素アクションみそのくち」に会員登録する。再生可能エネルギーの最新情報を共有するための学習会等を開催する
		関連団体との連携した活動	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成28年より）	川崎市内、他	NPO法人市民電力連絡会に引き続き参加する。また、CCかわさきエコ会議理事会に参加し、参加団体と情報交換を行う。川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体として「川崎市に対して再生可能エネルギー推進のための政策提言活動を行っていく」活動に参画する。
個別事業の支援	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和元年より）	川崎市内	川崎市の公共施設の屋根貸しによる太陽光発電設置事業を推進している「川崎地域エネルギー株式会社」と連携し、事業の実現をサポートする。		

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
16	グリーンコンシューマー普及会議	エコショッピング・クッキングの推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	高津市民館、多摩市民館	普及啓発活動を企画し、「春休み自由研究」「夏休み自由研究」「多摩エコフェスタ」「出前講座」「暮らしのセミナー」等にて子ども対象で行い、他に各種イベントを通して実施。
		学校への出前授業	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成15年より）	市内小学校等	「地球温暖化」「衣食住・食品ロス・エシカル消費」「エコショッピング・クッキング」「旬と地産地消」「食べ物をめぐる旅」「もったいない鬼ごっこ」「環境ラベルゲーム」「エコ暮らしでストップ地球温暖化」「SDGsと衣食住」「クイズで学ぶSDGsと食品ロスと水」「エコ暮らしすごろく」等のpptを使い授業を実施する。
		マイバッグづくり	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	等々力緑地等	マイバッグに絵柄を描いて、買い物にマイバッグ持参を呼びかける。
		プレーメン商店街との協働、1店1エコ運動の推進、夏休み自由研究、消費生活展、講演会開催、川崎女性連合会主催、川崎女性連合会主催	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成14年より）	高津市民館、福祉パルあさお、ラゾーナ、教育文化会館	行政や市民館の自主学級・商店街等と協働し、自主企画などグリーンコンシューマーの普及活動を展開する。WEB参加、講演会実施。「環境ラベルについて知ろう」エシカル消費講座、「ムダにならない冷蔵庫収納、&食品保存」「Mottainaiパーティ、FSC木材を使った工作」「国産材や木の話し&国産材使用の工作」等のイベントを行う。
		DVDでエシカル消費等を学ぶティータイム	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	高津市民館	エシカル消費とは、地球環境や人、社会、地域に配慮した消費行動。1時間ほど映像を見ながら楽しく学ぶ試みをする。
		学校給食用の牛乳パックのリサイクル推進	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	市内小学校等	以前はリサイクルされていた牛乳パックが現在の焼却の処理から、再びリサイクルの輪に戻し、3Rと脱炭素社会の取り組みを推奨する。実践する学校の取り組みも出てきたので、広げていきたい。共同作成した「給食用牛乳パックのリサイクルを進めよう」のリーフレットを各学校に紹介し、今年は更なる展開をしていきたい。
		オンライン講座	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	高津市民館	遠距離や場所が異なっても同時に話し合いや、講座受講等できる広がりのある中で、このプログラムの普及を実施していきたい。
幸市民館との協同講座	6月9日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	幸市民館	「食品ロスを減らし環境問題を知る」との講座で、身近な問題が環境に繋がっていることを、pptで紹介し、自分ごととして捉え、実行に結びつくようにと結んでいきたい。		
17	(一社) 神奈川県トラック協会	ドライバー向けエコドライブ講習会	年6回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成12年より）	Y-CC 川崎マリエン 他	一般道を実際に走行し、省エネ・安全・燃料コスト削減等の効果が見込まれ、更には地球温暖化の要因といわれているCO2の削減効果も期待されるエコドライブを実車にて実施する。
		エコドライブリーダー養成講座	年間2回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成24年より）	川崎マリエン 他	社内のエコドライブ活動を推進する人材の育成を図るため、かながわエコドライブ推進協議会と共催する。
		日常点検講習	年間4回	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成27年より）	県内4カ所（川崎市外）	エコドライブに必要な日常行う車両の維持管理方法並びに環境に配慮した車両の使用方法を習得するため開催する。（神奈川県内の会員事業者対象）
		エコドライブ診断器（セーフティナビ）の貸出し	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		エコドライブ診断器（セーフティナビ）を6台配置した上で、会員事業者に貸出し、広範的にエコドライブの意識を浸透させる。
		グリーン経営認証制度促進助成事業	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		グリーン経営認証制度の普及拡大を図るため、新規認証取得事業者・更新事業者を対象に係る費用の一部を助成する。
		車内ゴミのポイ捨て防止啓発の推進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		運転者のモラルの向上並びにグリーン経営認証取得に係る評価項目の従業員に対する環境教育を推進するため、車内ゴミのポイ捨て防止に係るチラシを各種研修会等にて会員事業者配布する。
		キー抜きロープの普及促進	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップを推進するため、会員事業者に配布するとともに、当協会の環境への取組を広範的にPRするため、啓発物として配布する。
		アイドリングストップ支援機器等の助成	6月～2月	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続		アイドリング・ストップの推進に有効な蓄熱マット・蓄冷クーラー等の普及拡大を図るため、会員事業者に対して導入費用の一部を助成する。

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
18	川崎新エネルギー振興協会	第15回川崎国際環境技術展	11月15日~18日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成20年より)	カルッツかわさき	市内環境産業を国内外に発信する展示会に出展し、当協会の取組情報等をブース内で紹介することを予定。
		第49回みなと祭り	10月中旬	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(平成 年より)	川崎マリエン周辺・東公園	ZEH等、新エネルギー技術の普及促進のため、オフグリッドソーラーハウスや蓄電池等の展示を予定。
19	一般社団法人 川崎市電設工業会	市域の再生可能エネルギー等、利用拡大に向けた廃棄物発で有効活用計画の実施に向けて協議	4月1日	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	(一社)川崎市電設工業会 電公ビル	当会所有(区分所有)のビルの所有者及び賃借人と、市域の再生可能エネルギーの導入するための協議を開始する。(令和5年度以降の導入を目標)
		EV車利用促進活動		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(令和3年度より)	(一社)川崎市電設工業会 駐車場	当会駐車場内に電気自動車(EV車)充電設備を設置(充電無料)、会員にEV車への買い替え、利用の促進を図る
		蛍光灯実質製造中止に伴うLED照明への切り替えについての啓発活動		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(令和2年度より)		蛍光灯実質製造中止に伴うLED照明への切り替えについてPRや周知活動を行う
20	(一社)日本フランチャイズチェーン協会 CSR推進部	低炭素社会実現に向けた気候変動キャンペーン「Fun to Share」への参加	平成26年4月より継続して実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成26年より)	会員企業の店舗	環境省「Fun to Share」に参加し低炭素社会の実現のため、LED照明等の高効率照明、インバータ式冷凍・冷蔵、空調機器等の省エネ機器、太陽光発電装置等の自然エネルギー等の導入を進めることにより省エネルギー対策に取り組んでいる。
		クールビズの取組み	一律の実施期間の設定を行わず、個々の事情に応じて実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成25年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してクールビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”、”ユニフォームの軽装化”等、各企業がそれぞれの取組みを行っている。
		ウォームビズの取組み	一律の実施期間の設定を行わず、個々の事情に応じて実施	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年より)	会員企業の店舗	地球温暖化防止及び節電対策に貢献するため、会員企業に対してウォームビズの取組みを呼び掛けた。会員企業では”店内を適正温度に設定”するとともに、お客様に対して”あたたかい商品”の販売を行う等、各企業がそれぞれの取組みを行う予定。
21	聖マリアンナ医科大学	照明LED化	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成28年より)	難治研、医学部、教育棟	老朽化した照明をLEDタイプへ更新する。
		蒸気のドレイン回収率管理	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年より)	キャンパス全体	機器点検の他、発生蒸気量と還水のドレイン回収率を管理することで、蒸気、ドレイン還水の漏れを判断し、漏れ箇所を修理することでエネルギーロスの削減を図る。
		リサイクル廃棄物容器の使用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続(令和3年より)	病院本館、別館	病院から排出する感染性廃棄物容器を使い捨て容器(焼却処分)からリサイクル容器に切替え、CO2の発生抑制を図る。

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
22	公益財団法人川崎市公園緑地協会 緑の推進支援課	節電対策	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	公園緑地協会事務所 他	令和3年度と同様に各施設及び事業所において節電を実施する。4年度も、自主事業「いまこそ！みどりのカーテン大作戦（ゴーヤ）」として緑の活動団体等を対象にゴーヤの苗を提供します。
		地球温暖化対策		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		前年同様に公園緑地協会の事業の一環として、市主催による温暖化対策のイベントに参加協力し緑化推進及び緑化に関する普及啓発を行う予定である。また公園内花壇への草花植付の拡大及び公園緑地での花と緑の講習会の実施、屋上・壁面緑化、生垣づくり等、緑化推進を図る。
		思い出記念樹「樹繁（きすな）」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）		市民150万本植樹運動として思い出記念樹「樹繁（きすな）」の配布を行い緑の普及啓発を図る。
		CC等々力エコ暮らしフェア		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	等々力緑地内等々力陸上競技場周辺	協会で育てた花苗や草花の種などを配布し、緑化推進を図る。
		「カーボン・チャレンジ等々力」		<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成 年より）	等々力陸上競技場	Jリーグ試合開催時に川崎フロンターレ・富士通川崎工場・川崎市・当公園緑地協会の4団体協同でリユース食器を活用し、CO2を削減する。
23	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	年間を通しての環境に関する展示及び講座の開催	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	CCかわさき交流コーナー他	脱炭素等も意識し、3カ月に一度テーマ（ファッション/適応策/防災/減災・脱炭素・住まい/エネルギー）を変えた普及啓発展示と関連講座を実施予定。実施講座に関しては、今年度もコロナ禍での開催を考慮し、オンラインでの開催も積極的に取り入れる予定。また、今年度も小学生向け講座「夏休み自由研究週間」「春休みエコ体験教室」を実施予定。
		第10回かわさき環境フォーラム開催	12月17日（予定）	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成25年より）	高津市民館	市民団体・事業者・行政各部署の協力を得て、引き続き開催予定。（今年度は、高津市民館（11Fフロア）実施予定。）
		脱炭素に向けた普及啓発イベントへの参加	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 ※各イベントによる	JR溝口駅他	「脱炭素アクションみそのくち広場」をはじめ、今年度も普及啓発イベントに積極的に参加予定。
		広報紙やSNSを利用した普及啓発活動	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	川崎市地球温暖化防止活動推進センター	広報紙（エコちゃんず通信 年4回発行）・メルマガ・instagram等を通して、地球温暖化等、環境や脱炭素に向けた情報発信を実施する。情報発信については、若年層や主婦層等の発信源となりえるグループ等と協力しながら、より有効な発信を行っていく予定。
		学校向け環境出前授業の実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	市内小学校等	川崎市地球温暖化防止活動推進員プロジェクトが中心となり、SDGsや脱炭素も踏まえたなかで、地球温暖化や自然エネルギー、3R等についての出前授業を実施予定。また、今年度は、プログラムの構成も再考し、各学校担当者がより理解しやすい内容を目指す。
		小学生向け環境教材の制作	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（令和2年より）	市内小学校等	必要に応じ適宜改版等を行う予定。また、Chromeブック対応も含め、ネット上での活用促進を図るべく引き続き検討を実施予定。
		うちエコ診断	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成23年より）	あきる野市役所他	今年度も引き続き適宜実施予定。

令和4年度 地球温暖化対策の取組予定

	団体名	事業の名称	実施月日	新規継続区分	実施場所	事業概要
24	独立行政法人環境再生保全機構	環境配慮のための実行計画の策定と実施	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続（平成18年より）	執務室内	環境配慮のための実行計画として、以下のIからIXの区分に該当する項目を定め、業務活動がエネルギー及び資源の有効利用を図るものとなるよう、役職員及び各部署で積極的に取り組んだ。イベント等については、コロナ禍の影響からオンラインでの参加となり、デジタルコンテンツ（動画等）の制作が増えたが、制作過程において環境配慮に留意するよう職員だけに留まらず請負先にも意識の改革を促すよう尽力する。 I エネルギー（電気使用量の削減） II 省資源（用紙類の使用量削減） III 節水 IV 廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理 V イベント等の実施における環境配慮 VI ワークライフバランスへの配慮 VII グリーン購入の推進 VIII 温室効果ガス排出量の把握 IX 役職員に対する啓発及び社会貢献
		職員共用エコバッグの利活用	通年	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	職場内等	廃棄物削減、海洋プラスチック問題、リサイクルの推進の観点から、職員からエコバッグ等を抛出（各種・サイズ）してもらい、近所のお店での買いもやコンビニでの昼食の弁当の買い出し等に利活用する。お店からはプラスチックバッグ等は受け取らないようにする。
		クールビズ、ウォームビズの実施	クールビズ 5/1～9/30 ウォームビズ 11/1～3/31（予定）	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	職場内等	新しい生活様式、新たな業務環境を踏まえ、職員の環境における新たなエコスタイルを模索する。クールビズからウォームビズへ移行期間についても、職員個々のライフスタイルの中から創意工夫を期待する。スムーズな推進のため定期的に参考情報を提供する。また、職場内にポスター等を掲出して啓発を図る。
		夏休み自由研究週間「環境エネルギー・ラボ2022inたかつ」出展 予定	未定	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	オンライン・高津市民館	「環境研究ワークショップ」と銘打って、子供たちの夏休みの自由研究の参考になる楽しみながら学ぶワークショップを企画する。
		第15回川崎国際環境技術展 出展 予定	未定（リアル催事は、11月17日～18日を予定）	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	ハイブリッド等	リアル催事、オンライン対応等を踏まえた新たな取組を模索し、当機構オリジナル展開案について実践する。出展企業等にも役に立つ企画を取り入れると共に、当機構の取組内容や活動（再生・保全）についても工夫を凝らし一過性で終わらないよう展開する。
25	国立研究開発法人 農研機構・生研支援センター	「クールビズ」の実施	5月1日～9月30日	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	センター内	<ul style="list-style-type: none"> ・軽装（ノーネクタイ、ノー上着）での執務 ・居室等の冷房温度の緩和
		省エネルギー対策	通年	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	センター内	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中、使用していない居室、会議室等の照明の消灯 ・コピー機、プリンタの共有 ・夏期における勤務時間外の冷房使用取り止め ・日中、窓際の照明の消灯（新規）